TOSHIBA

取扱説明書

東芝冷凍冷蔵庫（家庭用）

形　名

GR-35NA

もくじ

- このたびは東芝冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意 必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 "取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容"を示します。

⚠注意 "取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容"を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止
⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指 示
●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意
△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

設置について

⚠警告

冷媒回路を傷つけない

背面・側面などの冷媒回路を傷つけない
傷ついた場合、冷媒がもれ出し、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は冷蔵庫に触れず以下の事項を行い、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センター（☎ 0120-1048-41）にご連絡ください。
1. 窓を開けて室内の換気を充分にする。（換気扇を使用しないでください。）
2. 火気や電気製品の使用を避ける。

転倒防止する

地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
転倒し、けがをする原因になります。

水気禁止

湿気の多い所や、水のかかる所への設置は避ける
火災・感電の原因になります。

アース線を必ず接続せよ

湿気の多い所や、水気のある所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける
取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

すき間をあけて据えつける

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける（6ページ参照）
冷媒がもれた場合、滞留し、発火・爆発の原因になります。

⚠注意

水平に据えつける

床が丈夫で水平な所に据えつける
不安定な所は転倒してけがをする原因になります。

取っ手を持つ

運搬するときは、前面下部と背面上部の運搬用取っ手を持つ
取っ手を持たないと、手がすべってけがをする原因になります。

使用禁止

傷つきやすい床の上では、冷蔵庫下部のキャスター(車輪)は使用しない
床に傷をつける原因となります。
移動するときは保護用の板などを敷いてください。

つづく…

電源プラグ・コードについて

電源コードや電源プラグの修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

指 示

電源プラグはコードが下向きになるように差し込む
差し込むコードに無理がかかったりして、火災・感電の原因になります。

100V・15A以上

電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使用する
延長コードの使用、タコ足配線は火災・感電の原因になります。

根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

使用禁止

傷んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。

プラグを拭く

電源プラグのほこりは定期的に取る
電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。絶縁不良になり、火災の原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

電源プラグや電源コードを傷つけたり、冷蔵庫の背面で押しつけない
束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、冷蔵庫の背面で押しつけたりすると、火災・感電の原因になります。

使用について

⚠警告

貯蔵禁止

引火しやすいものは入れない
エーテル・ベンジン・アルコール・薬品・ＬＰガスなどは爆発し、事故の原因になります。

貯蔵禁止

医薬品や学術試料は入れない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

禁 止

可燃性スプレーを近くで使わない
引火して火災の原因になります。

接触禁止

自動製氷機の製氷部分（貯氷コーナーの上部）には手を触れない
製氷皿が回転したとき、けがの原因になります。

腐敗食品食べない

異臭がしたり変色した食品は食べない
冷蔵庫に保存中でも食品の品質は低下します。食中毒や病気の原因になります。

禁 止

ドアにぶらさがったり、乗ったりしない
倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりして、けがをする原因になります。

安全上のご注意…つづき

使用について（つづき）

⚠警告

禁 止

冷蔵庫の上に物を置かない

ドアの開閉などで落下し、けがの原因になります。

水ぬれ禁 止

冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない

こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、火災・感電の原因になります。

禁 止

庫内で電気製品を使用しない

冷媒がもれた場合、発火・爆発の原因になります。

指 示

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す

放置し、冷媒がもれると、火気による発火・爆発の原因になります。

分解禁止

分解・改造・修理をしない

火災・感電・けが・やけどの原因になります。
また、冷媒回路などを傷つけると発火・爆発の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

禁 止

食品は棚より前に出さない

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがの原因になります。

貯蔵禁止

冷凍室にビン類を入れない

中身が凍って割れ、けがをする原因になります。

禁 止

ダブルボトルポケットの前列には、底まで入らないボトル類は入れない

ビール大ビンなどを無理に入れると、ドア開閉時に落下し、けがをする原因になります。

ぬれ手禁止

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れない

低温のため凍傷の原因になります。

ハンドルを押す

引き出しドアを閉めるときは、ハンドルを押して閉める

ハンドルの上面を持って閉めると、指をはさんでけがの原因になります。

指 示

ドアを開閉するときや、他の人が冷蔵庫に触れているときは、ドアで指をはさまないか確認する

ドアのすき間に指をはさみ、けがの原因になります。

手入れ・異常時の処置について

⚠警告

水かけ禁止

本体や庫内に水をかけない

電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

禁 止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

プラグを抜く

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

抜かずに行なうと感電の原因になります。

プラグを抜く

お手入れのときは電源プラグを抜く

感電やけがの原因になります。

プラグを抜く

異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を停止する

火災・感電・けが・やけどの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

換気する

可燃性ガス（プロパンガス・都市ガスなど）もれがあったときは、冷蔵庫や電源プラグに触れず窓を開けて換気する

電気接点の火花で引火爆発し、火災・けが・やけどの原因になります。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

指定の定格使う

庫内灯は指定の定格のものを使用する

指定以外のものを使うと火災の原因になります。

パッキンをはずす

リサイクル処理時など、冷蔵庫を保管する時に幼児が閉じ込められるおそれがあるときは、ドアパッキンをはずす

幼児が閉じ込められ事故の原因になります。

⚠注意

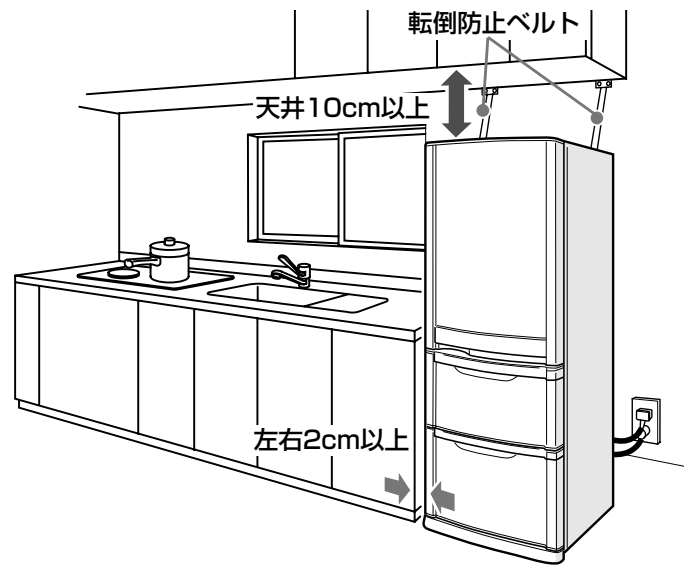
接触禁止

冷蔵庫底面には手や足を入れない

鉄板などで、けがをする原因になります。

据えつけから食品を入れるまで

場所の選びかた

- **熱気・直射日光の当たらない所に置く**
  冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。
- **周囲にすき間をあける**
  すき間が少ないと冷却力が低下し、製氷時間が長くなったり電気代のムダになります。
  冷蔵庫が壁などに触れ、振動音がしたり、壁材などが変色するので、少し離してください。
- **丈夫で水平な所に据えつける**
  振動（騒音）の原因になります。
  床がじゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニール製などの場合、冷蔵庫底面の熱により変色することがありますので、丈夫な板を敷いてください。

アースのしかた

万一の感電事故防止のために、アース（接地）することをおすすめします。

次の場所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付けてください。

- 地下室など湿気の多い所
- 土間・洗い場の床など水気のある所
- その他湿気の多い所や水気のある所

接続してはいけない所

水道管やガス管（爆発や引火の危険があります。）
電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です。）

コンセントにアース端子がある場合

アース線（付属していません）を使い、背面下部のアース線取付用ねじに接続してください。

コンセントにアース端子がない場合

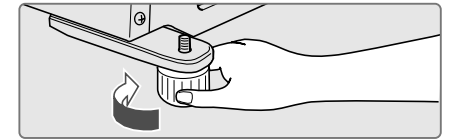
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事（有料）をしてください。

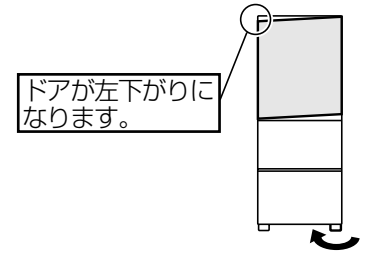
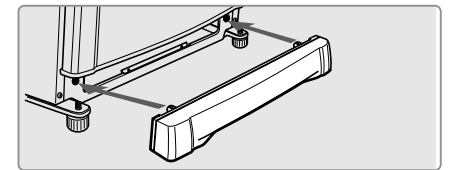
特に水気（湿気）の多い所に据えつける場合

アース（接地）の他に、漏電ブレーカーの設置が義務付けられています。取付工事（有料）は、お買い上げの販売店にご相談ください。

冷蔵庫を固定する

1 冷蔵庫を安定させる

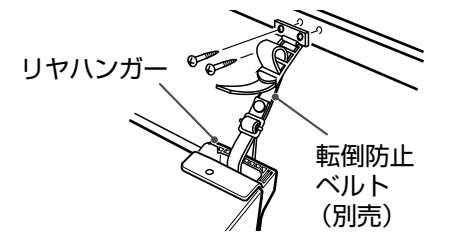
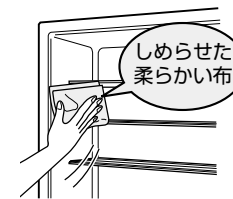
- 左右の調整脚を矢印方向に回して、調整脚を床につけ、ガタつきのないようにしてください。

2 平行度を調整する

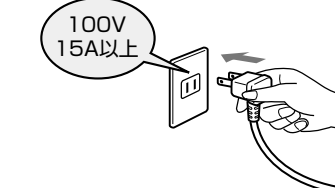
- 据えつけ後食品を入れてからドア下がりが生ずることがありますので、据えつけてから4〜5日後に再度、ドアの平行度を調整してください。

3 前面グリルを所定の位置に取り付ける

万一の地震にそなえて

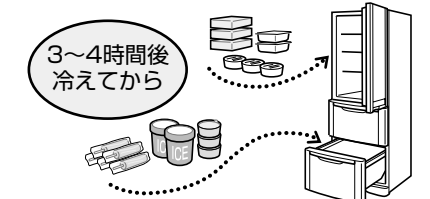
転倒を防ぐため、背面にある左右のリヤハンガーに鎖やベルトなどを通し、丈夫な壁や柱に固定してください。
転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。
（27ページ参照）

食品を入れるまえに

1 庫内をふく

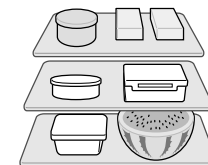
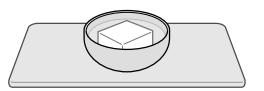
しめらせた柔らかい布

2 プラグを単独のコンセントに差し込む

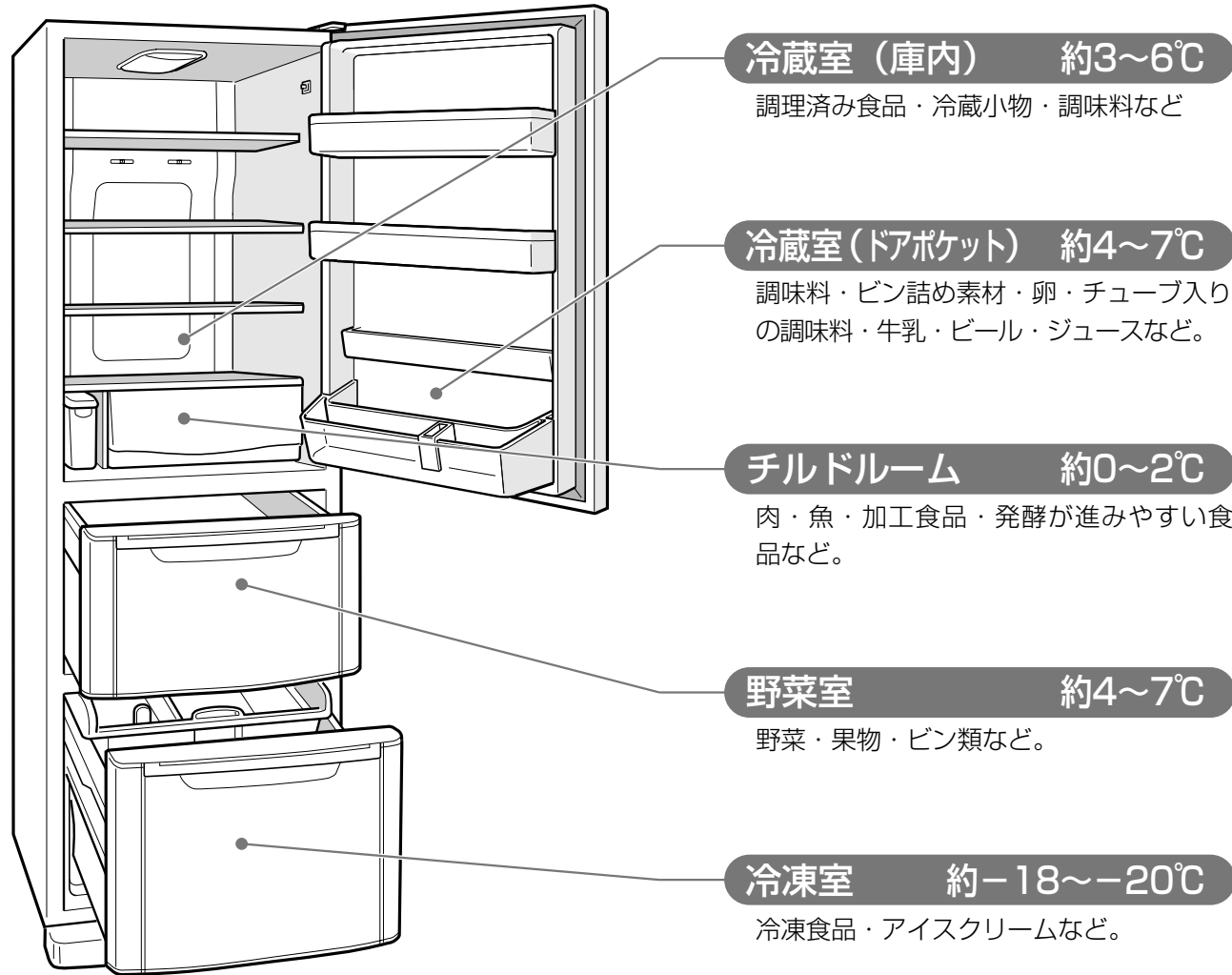
電源プラグは据えつけ直後、コンセントに差し込むことができます。

3 冷えていない食品やアイスクリームは、3〜4時間後、冷蔵庫が冷えてから入れる

最初はプラスチックのにおいがしますが、冷えるとしだいに消えます。

食品を入れるときは

さます
熱いものは庫内の温度が上がります。

包む
乾燥やにおい移りを防ぎます。

すき間をあける
詰めすぎると冷気の循環が悪くなります。

棚の手前に
水分の多い食品を奥に置くと凍ることがあります。

食品の貯蔵場所

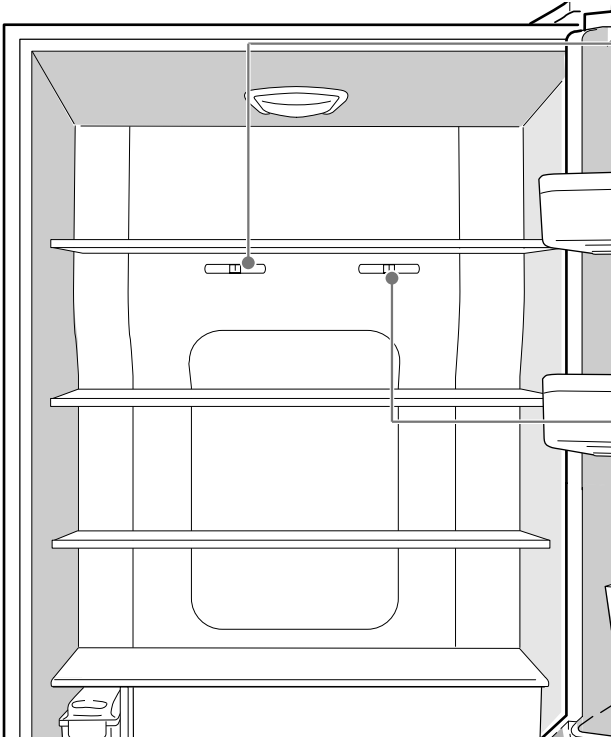
● 温度表示は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め温度が安定したときに測定した値です。

食品の貯蔵期間

貯蔵する前の鮮度や冷蔵庫の使用状態、フリージング方法などにより貯蔵期間は異なりますので、あくまで目安としてご覧ください。

温度帯	貯蔵場所	食　品	貯蔵期間
冷蔵	冷蔵室	たまご	35日
		かまぼこ、ちくわ、ハム、ソーセージ	7日
チルド	冷蔵室のチルドルーム	かまぼこ、ちくわなどの加工食品	8日
		ヨーグルトなどの乳製品	7日
冷凍	冷凍室	バナナの皮をむいて	1ヵ月
		ほうれん草をゆでて、みかんを砂糖漬けにして、鶏肉、牛肉スライス、牛肉ステーキ	3ヵ月
		にんじんをゆでて	4ヵ月
野菜	野菜室	みかん、いちご	5日
		レタス、ほうれん草、ねぎ、ぶどう	7日
		りんご、キウイ	14日

庫内の温度調節

冷凍室・冷蔵室

普段は「中」の位置で。なお、強く冷やしたいときは「強」側へ、冷えすぎるときは「弱」側へ。

冷蔵室温度調節つまみ

弱	中	強
「中」より2～3℃高くなります。	約 3～6℃	「中」より2～3℃低くなります。

冷凍室温度調節つまみ

弱	中	強
「中」より2～3℃高くなります。	約－18～－20℃	「中」より2～3℃低くなります。

●表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに測定した値です。

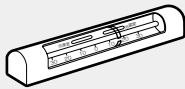
チルドルーム・野菜室

冷蔵室の温度調節位置を変えると、共に変化します。

お知らせ

次のようなとき冷蔵室・チルドルーム・野菜室の食品が凍結することがあります。

●冬など、周囲温度が5℃以下のとき。各温度調節を「弱」にすると幾分凍りにくくなります。
●温度調節が「強」のとき。「中」にもどしてください。
●水分の多い食品（豆腐・野菜など）をチルドルーム・冷蔵室の奥に置いたとき。

庫内温度の計り方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買い上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵室内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、霜取りの操作は不要です。

内蔵された冷却器（外部から見えません）に付いた霜は、タイマーとヒーターのはたらきで自動的に霜取りされます。また、霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

JIS（日本工業規格）では、霜取り時の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇は5℃以下と規定されています。

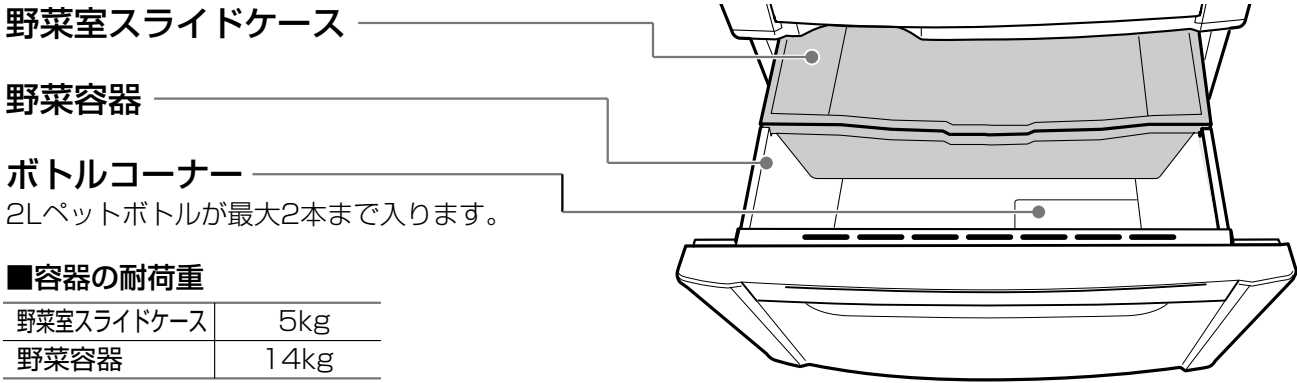
冷蔵室

●小物ポケットや卵/フリーポケットには細長いビン類など特に不安定な物は入れないでください。
ドアの開閉で落下することがあります。

お知らせ　●冷蔵室ドアを約10分以上開けていると、庫内灯は自動的に消えます。

野菜室

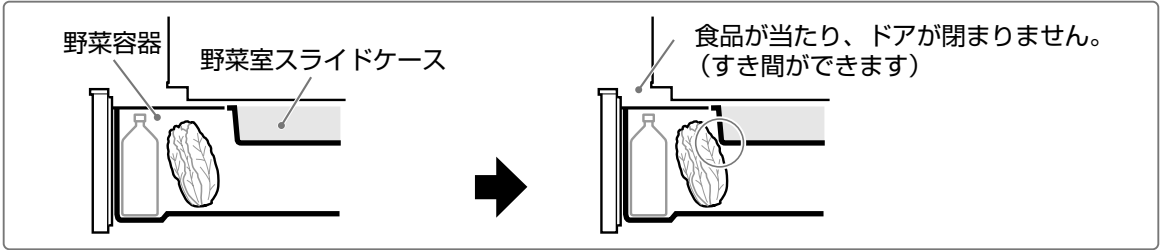
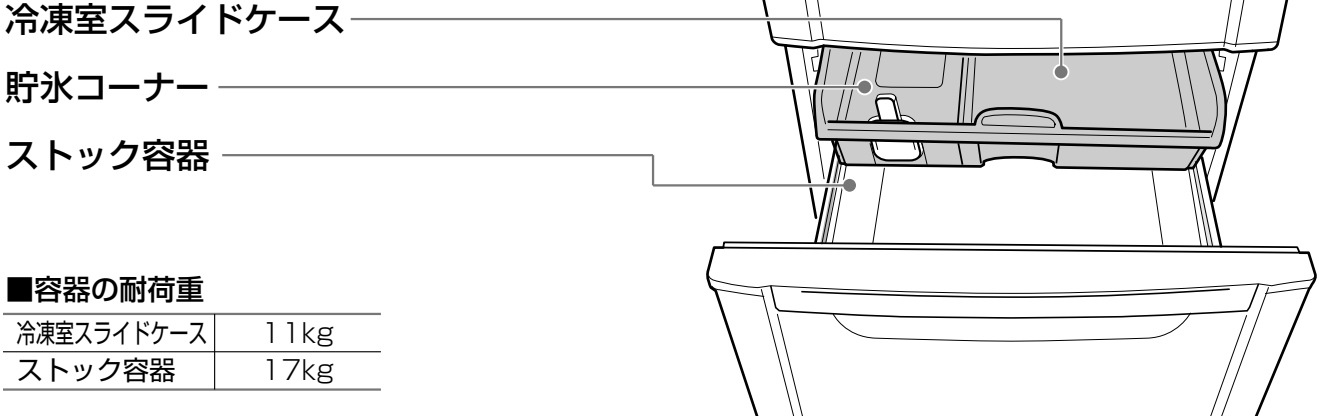
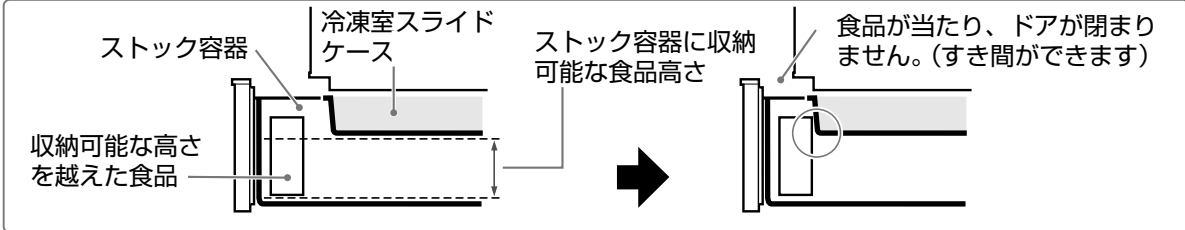
■容器の耐荷重

野菜室スライドケース	5kg
野菜容器	14kg

お知らせ　●野菜から出た水分や水などが容器に露として付いたり、水がたまることがあります。露が付いたり水がたまったときは乾いた布でふき取ってください。

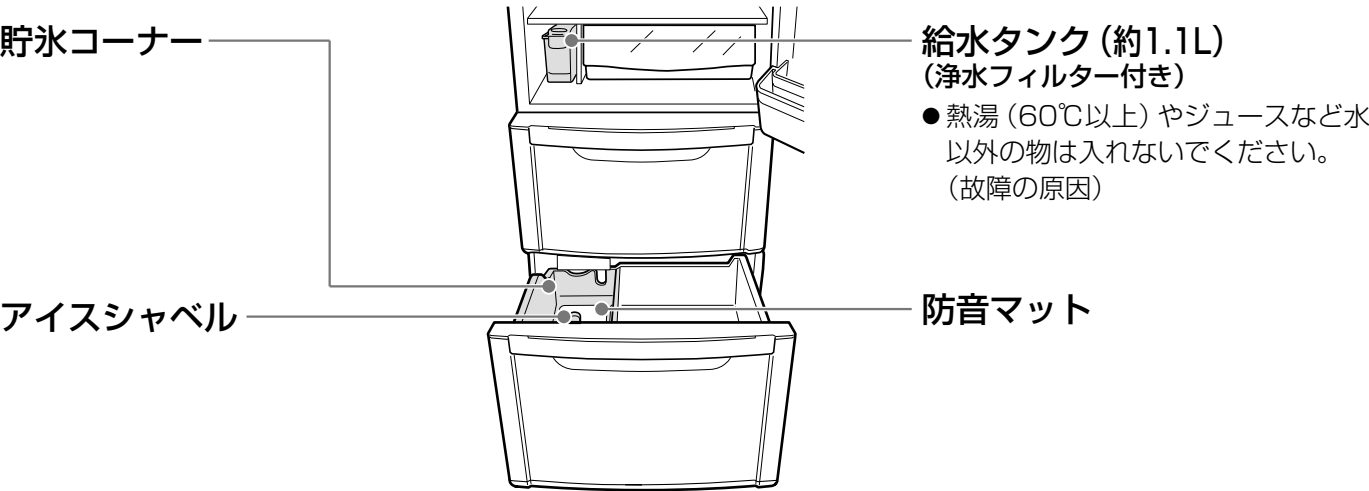
お願い　**●野菜容器に入れる食品は、野菜室スライドケースを最も前に引き出したときに当たらないようにしてください。**
冷えが悪くなったり、露付きの原因になるばかりでなく、破損の原因にもなります。

冷凍室

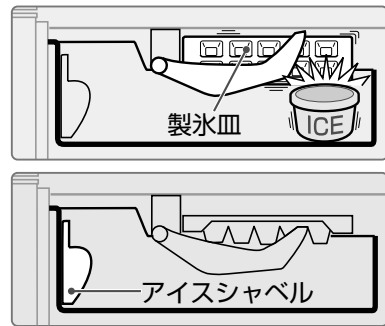
■容器の耐荷重

冷凍室スライドケース	11kg
ストック容器	17kg

お願い　**●ストック容器に入れる食品は冷凍室スライドケース底面より上に出ないようにしてください。**
冷えが悪くなったり、霜付きの原因になるだけでなく、破損の原因にもなります。

自動製氷機

●水あか、カビなどの発生を防ぐため、給水タンクは使用前に必ず水洗いしてください。
●お使いはじめや、1週間以上使わなかったときの最初の氷（約30個）は捨ててください。
においやほこりが付いていることがあります。

●熱湯（60℃以上）やジュースなど水以外の物は入れないでください。（故障の原因）

お知らせ ●お使いはじめなど、冷凍室が充分冷えていないときは、最初の氷ができるまで約5～6時間かかります。
（特に夏場など周囲温度が高いときには1日以上かかることがあります）

●貯氷コーナーに氷以外のものを入れないでください。
氷以外のものを入れると、回転した製氷皿に当たって破損したり、製氷を中止する原因になります。

●アイスシャベル使用後は、所定の位置に戻してください。

製氷について

●製氷は、検知レバーに氷が当たるまで続けます。
●通常の製氷では約2時間に1回（角氷10個）します。
(周囲温度20℃、ドアの開閉なし)
なお、冷蔵庫の運転状態により製氷時間が長くなることがあります。
●貯氷量は、冷凍室スライドケースを出し入れしないとき氷が部分的にたまったときで約50～100個（氷をたいらにならすと１段程度）、氷をたいらにならし、製氷を継続すると約150個貯氷できます。
●周囲温度が低いときなど、給水タンクの水が凍ったときは、製氷を中止します。
この場合は氷を取り除いて水を入れなおし、各温度調節を「弱」にしてください。
●次のようなときには、製氷時間が長くなります。
・扉の開閉数が多いときや、一度に多量の食品を入れたとき。
・周囲温度が低い冬や、夏の暑いとき。
・冷蔵庫周囲のすき間がせまいとき。（6ページ参照）

氷が部分的にたまると、早期に検知レバーへ氷が当たり、製氷量が少ない状態で製氷が停止します。

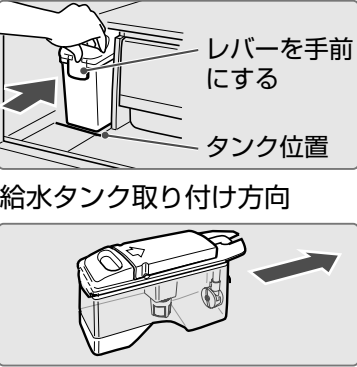
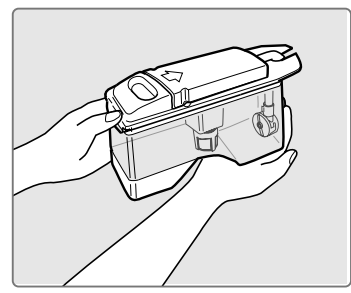
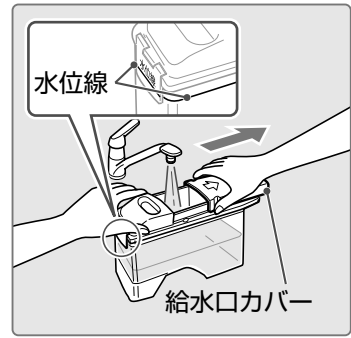
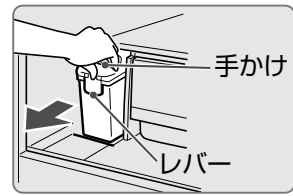
製氷量を正しく検知するために、氷をたいらにならしてください。

氷のつくりかた

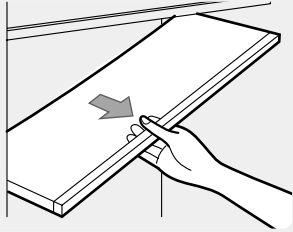
1 給水口カバーを矢印方向に開け、「水位線」まで水を入れ、給水口カバーを閉める

2 給水タンクの本体を持ち、静かに運ぶ

3 給水タンクのレバーを手前にして、「タンク位置」まで押し込む
押し込まないと、氷ができません。

給水タンク取り付け方向

お願い
●使用する水は塩素消毒された水道水をおすすめします。
水道水以外の場合は、より念入りな清掃が必要です。
●給水タンクを取り出すときには、必ず手かけに指をかけて引き出してください。レバーを持って引き出すと、給水タンクのフタが開き水がこぼれます。

お知らせ ●給水タンクに水を入れすぎたり、給水タンクを傾けたり、ゆするとタンクフタ周囲から水がもれます。

付属品の取りはずし／取り付けかた

●取り付けかたは、取りはずしの逆の順序で。

透明棚（上）（下）

手前に引き出して、斜め下に取り出す。
取り付けは奥まで確実に押し込む。

3アクション棚

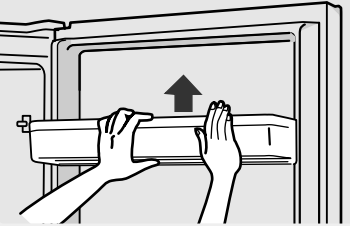
手前を押し込み、斜めにして取り出す。

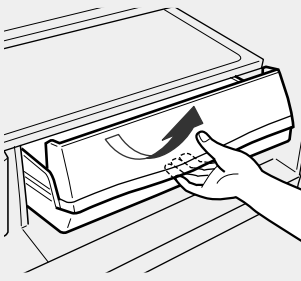
チルドルーム天井板

取りはずしかた

チルドケースを取り出し、チルドルーム天井板の奥を持ち上げ、突起を穴からはずして、手前に引き出す。

取り付けかた

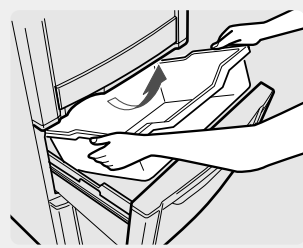
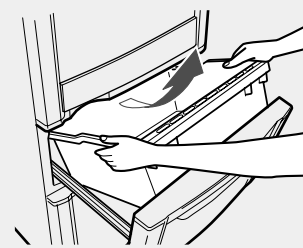
1 チルドケースを取り出した後、チルドルーム天井板の奥にある溝をタンク仕切板に差し込んで、本体左右にあるレールに通す。

2 チルドルーム天井板の奥を持ち上げながら押し込み、突起を穴に差し込む。

小物ポケット・卵/フリーポケット・ミニポケット・ダブルボトルポケット

ポケットの左右を交互に軽く下から突き上げてはずす。
（取り付けは固くしてあります。）
●ダブルボトルポケットの場合は、ミニポケットを先にはずしてください。

チルドケース

取りはずしかた

止まるまで引き出し、斜め上に取り出す。

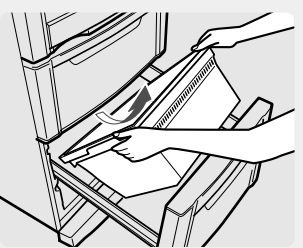
取り付けかた

斜め上から押し込み、左右の突起をレールに通し、さらに奥に押し込む。

野菜室スライドケース・野菜容器

取りはずしかた

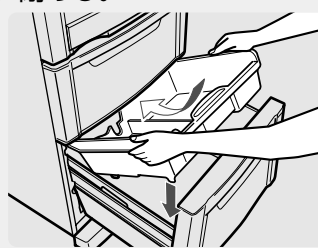
1 ドアを引き出し、野菜室スライドケースを斜め上に取り出す。

2 ドアを持ち上げながら、さらに引き出し、野菜容器を斜め上に取り出す。

取り付けかた

ドアを止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して、野菜容器を取り付け、ドアを持ち上げながら閉める。
次に再びドアを止まるまで引き出し、野菜室スライドケースを奥まで押し込み、ドアを閉める。

冷凍室スライドケース・ストック容器

取りはずしかた

1 ドアを引き出し、さらに持ち上げながら引き出して、ドアを床に置き、冷凍室スライドケースを斜め上に取り出す。

2 ストック容器を斜め上に取り出す。

取り付けかた

ドアを止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して、ドアを床に置き、ストック容器を取り付け、冷凍室スライドケース底面の足をストック容器上面の溝に置いて、ドアを持ち上げながら押し込み、閉める。

お手入れ

⚠警告

分解・改造・修理をしない
分解禁止
火災・感電・けが・やけどの原因になります。
また、冷媒回路などを傷つけると発火・爆発の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

背面・側面などの冷媒回路を傷つけない
冷媒回路を傷つけない
傷ついた場合、冷媒がもれ出し、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は冷蔵庫に触れず以下の事項を行い、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センター（0120-1048-41）にご連絡ください。
1. 窓を開けて室内の換気を充分にする。（換気扇を使用しないでください。）
2. 火気や電気製品の使用を避ける。

お手入れのときは電源プラグを抜く
プラグを抜く
感電やけがの原因になります。

- 普段は、からぶきしてください。
- 1年に2回程度、付属品をはずして水洗いしてください。
- 自動製氷機のお手入れは18ページをご覧ください。

お手入れの手順

1 電源プラグを抜いてください。

2 柔らかい布にぬるま湯を含ませてふいてください。
- 台所用中性洗剤をご使用になるときは必ずうすめてご使用ください。
洗剤使用後は、必ず洗剤を水ぶきし、さらにからぶきしてください。

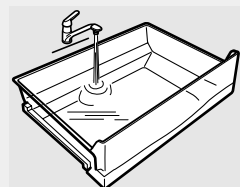
お手入れの後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、次の点検をしてください。
- 電源コードに傷がありませんか？
- 電源プラグに異常な発熱などがありませんか？
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
- もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

お願い

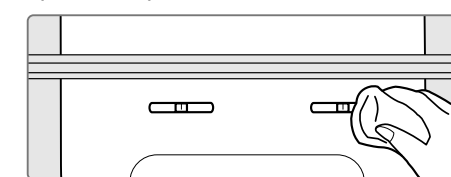
- **次のものは使わないでください。**
  - ・台所用洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」覧にアルカリ性または弱アルカリ性と記載されている洗剤。（プラスチック部品が割れます）
  - ・みがき粉、粉せっけん、アルコール（エタノール・メタノールなど）、ベンジン、シンナー、酸、アルカリ、ワックス、石油、熱湯、たわしなど。
（塗装面やプラスチックを傷めます）
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。**
- **食用油が付いたときは、すぐにふきとってください。**

水洗いする部分

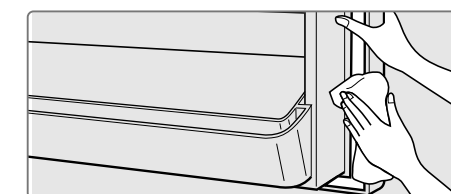
冷蔵室
- 透明棚（上）（下）
- 3アクション棚
- チルドルーム天井板
- チルドケース
- 小物ポケット
- 卵／フリーポケット
- 卵ケース
- ミニポケット
- ダブルボトルポケット
- チューブスタンド
- 給水タンク

野菜室
- 野菜室スライドケース
- 野菜容器

冷凍室
- 冷凍室スライドケース
- ストック容器
- 防音マット
- アイスシャベル

からぶきする所

操作パネル
柔らかい布でからぶきする。

温度調節位置が動くことがあるので、お手入れ後、温度調節位置を確認する。

水ぶきする所（年1回程度）

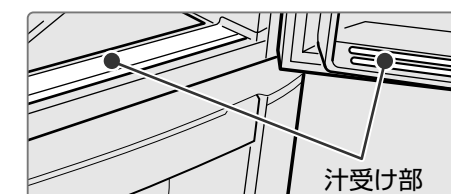
ドアパッキンと本体側の吸着面

汚れると傷みやすく、冷気もれの原因になります。

汁受け部

汚れや汁がたまったらふきとる。

ほこりを取る所

前面グリル
前面グリルを手前に引いてはずしてください。
取り付けは正面から押し込んでください。

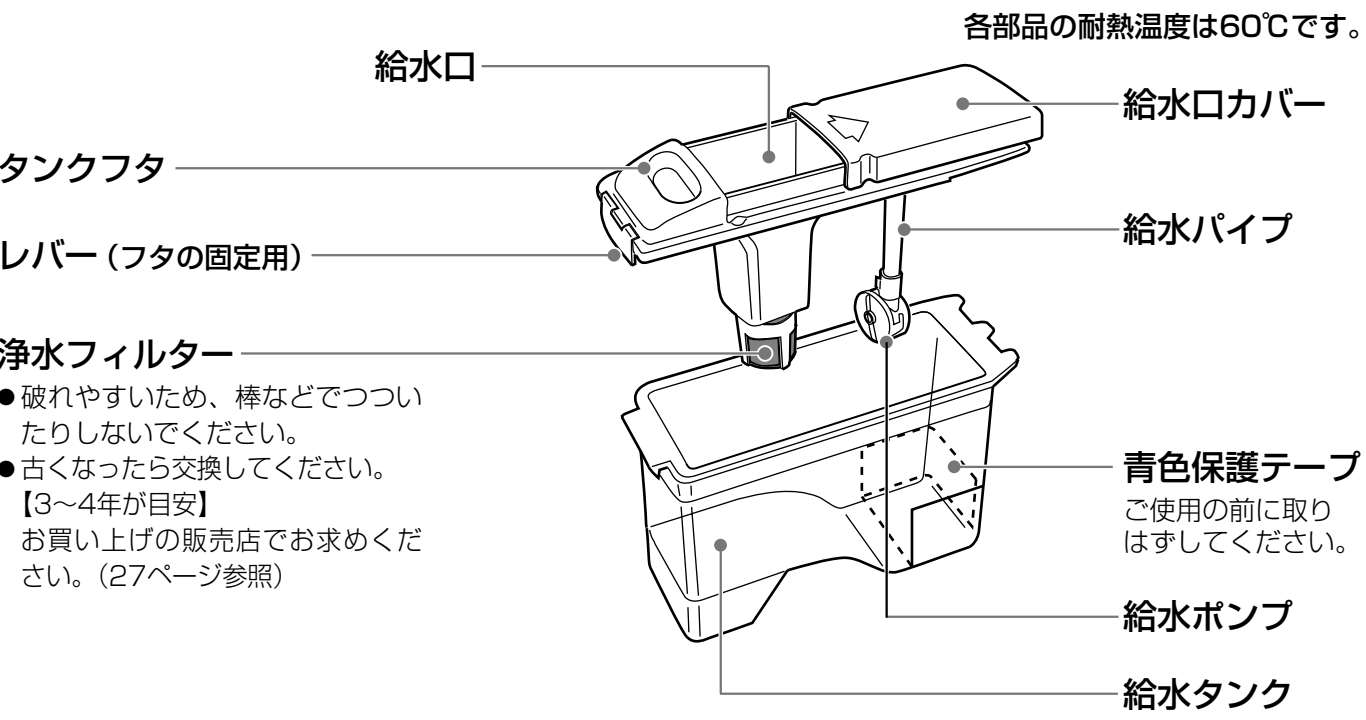
冷蔵庫背面・床
・冷蔵庫を引き出し、背面・壁・床の汚れをふく。

自動製氷機のお手入れ

＊水あか、カビなどの発生を防ぐため、必ず水洗いしてください。

⚠警告

分解・改造・修理をしない（分解禁止）
火災・感電・けが・やけどの原因になります。

自動製氷機の製氷部分（貯氷コーナーの上部）には手を触れない（接触禁止）
製氷皿が回転したとき、けがをする原因になります。

給水タンクのお手入れ

各部品の耐熱温度は60℃です。

浄水フィルター
- 破れやすいため、棒などでつついたりしないでください。
- 古くなったら交換してください。
【3～4年が目安】
お買い上げの販売店でお求めください。（27ページ参照）

お手入れのしかた

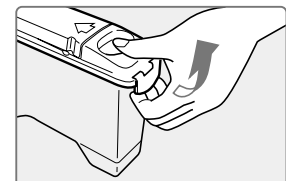
柔らかいスポンジで水洗いしてください。

- 洗剤・漂白剤・みがき粉・熱湯（部品の耐熱温度は60℃）・たわし・シンナー・ベンジンなどは、使わないでください。（においや故障の原因）

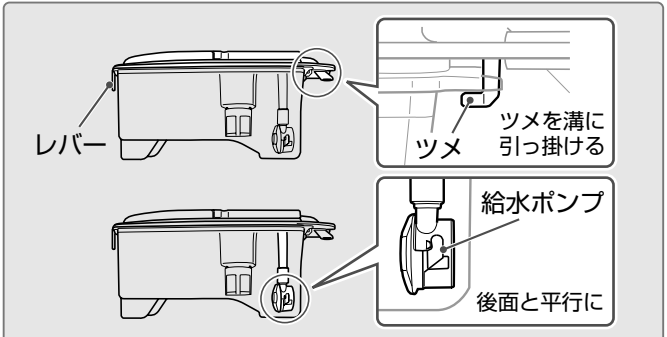
週1回のお手入れ

給水タンク・タンクフタ

取りはずしかた

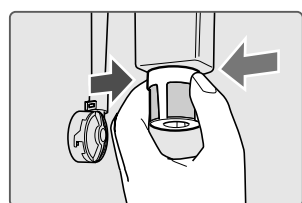
レバーを引き上げて、タンクフタをはずす。

組み立てかたは取りはずしかたの逆の順序で。

お願い

- **タンクフタを取り付けるときは、ツメをタンクの奥側の溝に引っ掛けてから、タンクフタを閉じ手前側のレバーを確実にはめ込んでください。**
確実に取り付けないと、給水されず、氷ができなくなったり、給水ポンプの音が大きくなる原因になります。
- **タンクフタを取り付けたとき、給水ポンプが給水タンク後面と平行になっていることを確認してください。**
確実に取り付けないと、給水されず、氷ができなくなったり、給水ポンプの音が大きくなる原因になります。

週1回のお手入れ

浄水フィルター

取りはずしかた

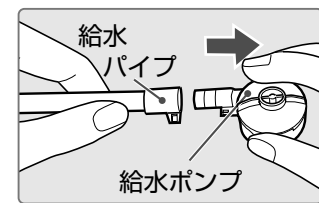
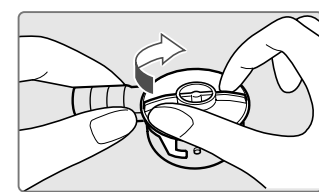
フィルターケースを矢印方向に押しながら引き抜き浄水フィルターをはずす。

組み立てかたは取りはずしかたの逆の順序で。

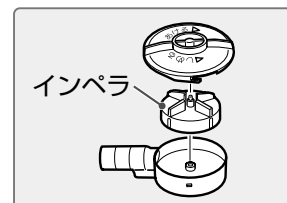
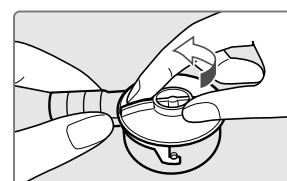
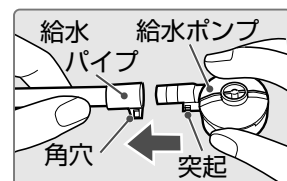
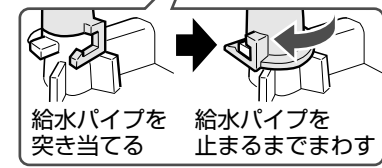
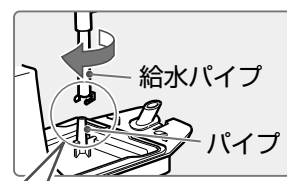
月1回のお手入れ

給水パイプ・給水ポンプ

取りはずしかた

1 給水パイプを矢印方向に回してフタからはずす
給水管は取りはずさないでください。（故障の原因）

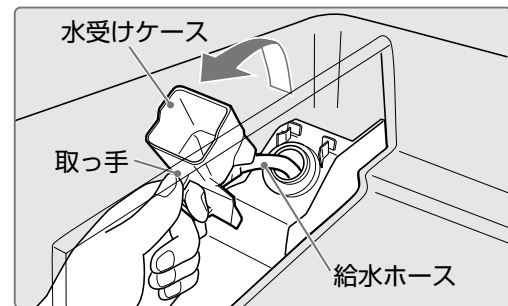
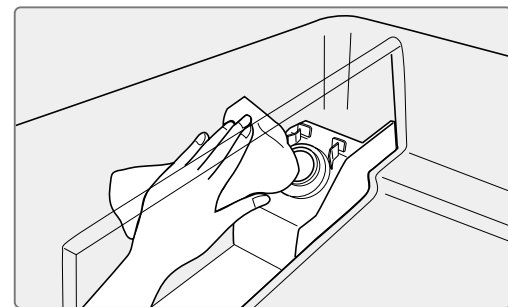
2 給水パイプから給水ポンプを引き抜く

3 ポンプケースフタを矢印方向に回してはずす

組み立てかた

1 給水ポンプの部品をセットする
インペラは磁石でできています。モーターと磁石が接続され回転していますので、異物などが付着していないか確認してください。

2 ポンプケースフタを矢印方向に回して取り付ける

3 給水ポンプの突起が給水パイプの角穴に入るまで押し込む

4 給水パイプをフタのパイプに止まるまで差し込み、図の矢印方向に止まるまで回す
止まるまで回さないと、給水しないことがあります。

自動製氷機のお手入れ…つづき

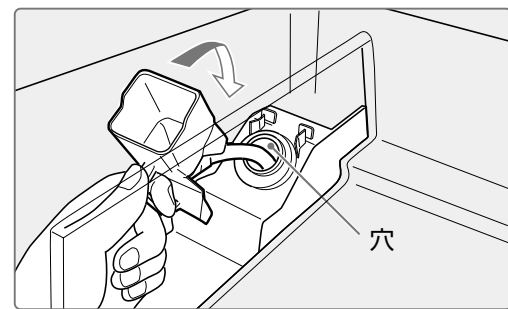
給水経路のお手入れ

年1～2回のお手入れ

水受けケース

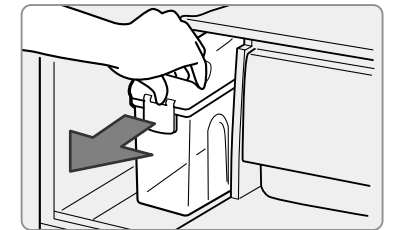
1 給水タンクを取り出してから、水受けケースの取っ手を持って、引き抜く

2 水受けケースを取り出したあとの本体側は、きれいな布で汚れをふき取る

3 給水ホース内部は、市販のブラシで水洗いする

4 給水ホースを本体側の穴に入れ、止まるまで押し込む

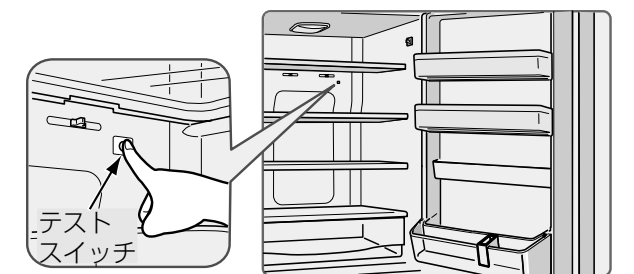
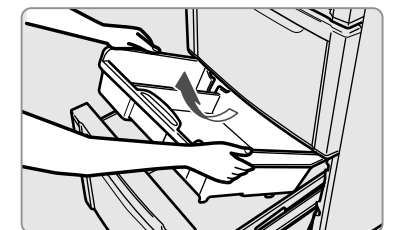
水受けケースが固定されます。
（水受けケースの取っ手が手前になっていることを確認してください。）

- 水受けケースの取り付け場所（本体側）は水などを流して清掃しないでください。
  製氷機の故障の原因になります。
- 水受けケースから給水ホースは取りはずさないでください。
  水もれの原因になります。

製氷を長期間停止するとき

製氷皿にある氷または水を強制的に貯氷コーナーへ落とし、製氷皿を空の状態にします。

1 給水タンクを取り出し、残った水を捨てる。

2 冷蔵室奥にあるテストスイッチを2秒以上押す。

製氷皿が回転して、水または氷を冷凍室スライドケースの貯氷コーナーに落とします。

- テストスイッチを押してから約2分間、冷凍室ドアを開けないでください。
  製氷皿が回転しているため、氷または水が庫内に落ちます。

3 テストスイッチを押してから約2分後、冷凍室ドアを開け、貯氷コーナーの水または氷を捨てる。

矢印方向に冷凍室スライドケースを取り出す。

4 冷凍室スライドケース・給水タンク・アイスシャベルを水洗いし、乾燥させてから元に戻す。

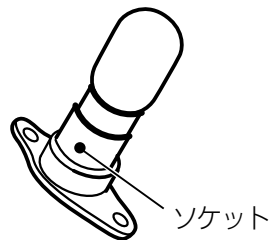
こんなときには

⚠警告

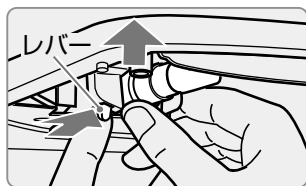
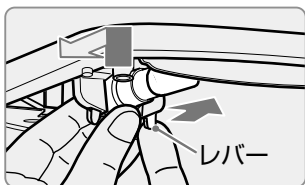
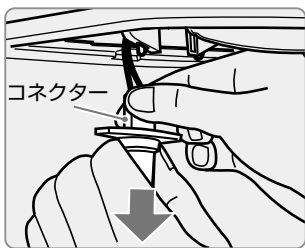
庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

プラグを抜く　抜かずに行うと、感電の原因になります。

庫内灯を交換するとき

庫内灯について
庫内灯の電球はソケットと一体になっています。庫内灯を交換するときは電球を回さないでください。

1 **電源プラグを抜き、透明棚を取り出す。**

2 **庫内灯カバー奥の穴に指を入れ、手前に引き、庫内灯カバーをはずす。**

3 **左側のレバーを手前に押しながら、ソケットの左側を上に押す。**
左側のレバー上部にある庫内灯固定具から庫内灯がはずれます。

4 **右側のレバーを手前に押しながら、ソケットを天井に当たるまで押し、さらに奥へ押す。**
冷蔵庫本体から庫内灯がはずれます。

5 **ソケットを持ち、コネクターを引っ張って抜く。**

庫内灯を取り付けるときは「交換するとき」の逆の順序で。
- コネクターは、止まるまで確実にソケットに押し込んでください。
- レバーでの操作は不要です。
- 取り付け完了後、ソケットを上に押し、はずれないことを確認してください。

庫内灯はお買い上げの販売店でお求めください。（27ページ参照）

ドアアラームが鳴ったとき

ドアの閉め忘れ防止のためにドアアラームを取り付けています。

- 冷蔵室・冷凍室のいずれかのドアが開いていると、右表のようにアラームが鳴ります。
（野菜室は鳴りません）
- アラームはドアを閉めると止まります。

ドアの開放時間	アラーム音
1分後〜2分後	1分毎にアラームが5回鳴ります。
3分後以降	連続で鳴り続けます。

お知らせ　● ドアの開きかたが少ないときは鳴りません。（食品の袋などが、はさまったときなど）

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

- すぐに入れますと圧縮機にむりがかかり、故障の原因になります。
5分以上待ってから入れてください。

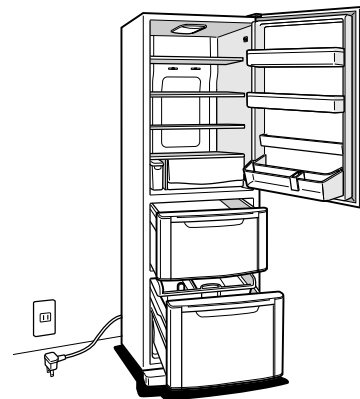
⚠警告

背面・側面などの冷媒回路を傷つけない

冷媒回路を傷つけない

傷ついた場合、冷媒がもれ出し、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は冷蔵庫に触れず以下の事項を行い、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センター（フリーダイヤル 0120-1048-41）にご連絡ください。
1. 窓を開けて室内の換気を充分にする。（換気扇を使用しないでください。）
2. 火気や電気製品の使用を避ける。

長期間使わないとき

- 庫内を掃除し、自動製氷機の氷や水を捨て2〜3日間、ドアを開けて乾燥させてください。

停電したとき

- ドアの開閉を少なくして、新たな食品の貯蔵はさけてください。（庫内の温度が高くなります）

運搬するとき・転居のときには

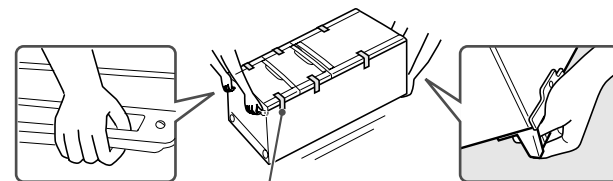
1 **庫内の食品を取り出し、給水タンクの水を捨てる。**

2 **自動製氷機の氷を捨てる。**（21ページ参照）

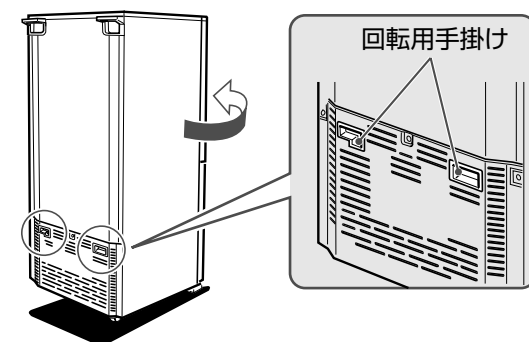
3 **電源プラグを抜く。**

4 **前面グリルをはずす。**

5 **転倒防止ベルトを取り付けているときは、はずす。**

6 **2人以上で運搬する。**
- 前後の移動は、冷蔵庫を少し後方に傾けてください。
移動用車輪が付いています。
- 冷蔵庫を運搬するときは、通路に保護シートを敷いてから行ってください。
冷蔵庫内部の蒸発皿（外部から見えません）に水が残っていると、移動運搬時に水が床面にこぼれることがあります。
- 冷蔵庫を運搬するときは、必ず取っ手を持ち、ハンドルやドアを持たないでください。
冷蔵庫が落下したり、破損することがあります。

ドアが開かないように、テープでしっかり固定してください。

■階段の踊り場などで向きを変えたいとき

一度本体を起こし、回転用手掛けを持ってゆっくりと押して回す。
（傷のつきやすい床では保護用の板などを敷く）

■転居のとき

- 横積みしないでください。（圧縮機の故障の原因）
- 50／60Hz共用です。（周波数の切換えは不要）

故障かな？と思ったとき

	このようなとき	確認事項	理由・処置
冷却について	全く冷えない	電源が供給されていますか？	電源プラグが抜けていないか、ブレーカーやヒューズが切れていないか確認してください。
	よく冷えない	冷蔵庫の周囲にすき間がありますか？	放熱のため、すき間をあけて据えつけてください。（6ページ参照）
		ドアに食品の袋がはさまっていたり、冷凍食品などが冷凍室の奥に落ちていませんか？	半ドアの原因となり、冷気がもれ、冷えが悪くなります。
		食品を詰めすぎていませんか？	食品は間隔をあけて入れてください。
		冷凍室や野菜室の容器に、ケースへ当たる食品を入れていませんか？	半ドアの原因となり、冷気がもれ、冷えが悪くなります。
		温度調節が「弱」になっていませんか？	温度調節を「中」または「強」側にしてください。
		ドアを長時間開け放したり、ひんぱんに開けていませんか？	冷気がもれ、冷えが悪くなります。
		熱い食品を入れていませんか？	食品はさましてから入れてください。
		直射日光が当たったり、近くにガステーブルやストーブがありませんか？	直射日光が当たらない所、ガステーブルやストーブなどの熱源から離して据えつけてください。
		運転開始直後ではありませんか？	冷えるまで約3～4時間、夏場などは1日以上かかることがあります。
	冷蔵室の食品が凍結する	冷蔵室の温度調節が「強」になっていませんか？	冷蔵室の温度調節を「中」にしてください。
		冷蔵庫の周囲温度が5℃以下ではありませんか？	冷蔵室の温度調節を「弱」にすると、凍りにくくなります。
		水分が多い食品を冷蔵室の奥やチルドルームに入れていませんか？	奥は冷気吹出口に近く、またチルドルームは低温のため、凍りやすくなります。
	アイスクリームや冷凍食品などが固く凍る	冷凍室の温度調節を「強」に設定していませんか？	冷凍室が低温になるため、固く凍りやすくなります。

	このようなとき	確認事項	理由・処置
製氷について	全く製氷しない	給水タンクのフタ（ツメ）や給水ポンプ・給水パイプ、給水経路の部品が正しく取り付けられていますか？ 付け忘れはありませんか？	給水タンクや給水経路の部品を正しく取り付けてください。（18～20ページ参照）
		運転開始直後ではありませんか？	運転開始直後など、充分冷えていないときは、氷ができるまで約5～6時間かかります。（12ページ参照）
		貯氷コーナーに冷凍食品を入れたり、アイスシャベルを所定位置以外に入れていませんか？	貯氷コーナーには氷以外のものを入れないでください。また、アイスシャベルは所定の位置に置いてください。（12ページ参照）
		給水タンクに水が入っていますか？	給水タンクに水を入れてください。（13ページ参照）
		給水タンクはタンク位置まで確実に押し込んでいますか？	給水タンクはタンク位置まで確実に押し込んでください。（13ページ参照）
	製氷量が少ない	氷が部分的にたまっていませんか？	氷はたいらにならしてください。（12ページ参照）
		ドアをひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？	冷凍室の温度が上昇すると、製氷しないことがあります。
	氷ににおいがある	給水タンクの水は古くありませんか？	給水タンクの水を入れ替えてください。氷を使わないと、長期間給水タンクに水が残ります。
		浄水フィルターや給水タンクは汚れていませんか？	浄水フィルターや給水タンクを水洗いしてください。（18、19ページ参照）
		においのある水や水以外の飲料水を入れませんでしたか？	浄水フィルター目詰まりや汚れなどの原因になりますので、水以外の飲料水は入れないでください。
		においの強い食品をむき出しで入れていませんか？	においの強い食品はラップをしてください。
	氷がとけている 氷がつながっている	ドアをひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ 電源が供給されていなかったり、停電になったことがありませんか？	冷凍室の温度上昇によるものです。
		長期間貯氷したままにしていませんか？	昇華により氷どうしがくっつくことがあります。
	氷が丸くなっている	長期間貯氷したままにしていませんか？	昇華により氷が丸くなることがあります。
	白色氷になったり、沈でん物ができる	ミネラル分の多い水（ミネラルウォーターなど）を使っていませんか？	白色沈でん物ができ、白く見えます。
露付き・霜付きについて	冷蔵庫の外側に露が付く	湿度が高くないですか？ 半ドアではありませんか？	露が付いたときは乾いた布でふきとってください。
	野菜室や冷蔵庫の内側に露が付く	ドアをひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ 半ドアになっていませんか？	野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。 露が付いたときは乾いた布でふきとってください。
	冷凍室に霜が付く	冷凍室のドアが半ドアになっていませんか？	霜が付いたときは乾いた布でふきとってください。

故障かな？と思ったとき…つづき

	このようなとき	確認事項	理由・処置
音について	アラーム音がする	半ドアではありませんか？	冷蔵室・冷凍室のいずれかのドアが1分以上開いていると、アラームが鳴ります。（22ページ参照） なお、ドアを閉めても、アラーム音が止まらないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。 （この場合、鳴りつづけているアラームは電源プラグを抜き、再び差し込むと3分後以降は鳴りません。）
	ガタガタ、ゴトゴト、ビィーンという音がする	床はしっかりしていますか？	床がしっかりしていないと、冷蔵庫がガタつきます。 丈夫な板を敷いてください。（6ページ参照）
		周囲の壁に触れていませんか？	すき間をあけて据えつけてください。
		冷蔵庫がガタついていませんか？	調整脚を回し、ガタつきのない様に据えつけてください。
		冷蔵庫の周囲にお盆や容器などが落ちていませんか？	お盆や容器などを取り除いてください。
		給水タンクの水が空になっていませんか？	給水タンクの水が空になり、給水ポンプが空運転したときに、ビィーンという音がすることがあります。
		給水タンクのフタや給水ポンプは正しく取り付けられていますか？	給水タンクのフタや給水ポンプは正しく取り付けてください。（18、19ページ参照）
	水が流れるような音や沸騰するような音（ボコボコ）、肉を焼くような音（ジュッ）がする	冷却装置内を流れる冷媒や霜取りヒーターから発生する音です。	
	庫内からピシッという音がする	温度変化により、部品がきしむ音です。	
	ヒューンという音がする	ドアを開閉したときや冷蔵庫の運転開始時および停止時に一時的に発生する冷却ファンの音です。	
	ゴトゴトという音がする	氷が落ちるときの音です。氷が少ないときは多少大きくなりますが、氷が増えるとともに音は小さくなります。	
	野菜室を開けると、ブーンという音がする	冷却ファンが回転する音です。	
その他	水が庫内・床にあふれる	自動製氷機・給水タンクの水を抜かないで、冷蔵庫を移動・運搬していませんか？	自動製氷機・給水タンクの水を抜いてください。（23ページ参照）
		給水タンクの水位線以上、水を入れませんでしたか？	給水タンクの水位線以上、水を入れないでください。（13ページ参照）
		水受けケースが取り付けられていますか？	水受けケースを正しく取り付けてください。（20ページ参照）
	庫内のにおいが気になる	においの強い食品（らっきょう、たくあん、ぎょうざなど）をむき出しで入れていませんか？	においの強い食品はラップをしてください。
	冷蔵庫周囲が熱くなる	冷蔵庫周囲には、放熱パイプを内蔵して、冷蔵庫に露が付くのを防止しています。お使いはじめや周囲温度が高いときなどには特に熱く感じられますが、庫内の食品には影響ありません。	
	ドアを開けるのが重い	ドアを閉めた直後にすぐ開けようとすると、ドアが開かなかったり重く感じることがあります。これは、庫内に入った空気が急に冷やされて圧力が一時的に庫外より低くなるためです。	
	ドアを閉めると他のドアが一瞬開く	ドアを閉めたときの風圧を逃がすためです。	

仕 様

●定格内容積の<　>内は食品収納スペースの目安です。

仕様／形名		GR-35NA
全定格内容積		345 L
	冷蔵室	193 L
	野菜室	82 L<49L>
	冷凍室	70 L<50L>
外形寸法	幅	600㎜
	奥行	648㎜
	高さ	1785㎜
定格電圧		100V
定格周波数		50/60 Hz共用
電動機の定格消費電力		93/ 98 W
電熱装置の定格消費電力（霜取り時）		149/149 W
消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。
製品質量		72kg

■**付属品**

透明棚（上）…………1	チューブスタンド………1
透明棚（下）…………1	給水タンク …………1
3アクション棚 ……1	水受けケース ………1
チルドケース ………1	冷凍室スライドケース …1
チルドルーム天井板 …1	防音マット …………1
小物ポケット…………1	アイスシャベル ……1
卵/フリーポケット …1	ストック容器 ………1
卵ケース ……………1	野菜室スライドケース …1
ミニポケット ………1	野菜容器 ……………1
ダブルボトルポケット …1	前面グリル …………1

■**別売品**　お買い上げの販売店でお求めください。

	部品コード	希望小売価格
転倒防止ベルト	90007030	1,470円
冷蔵庫用温度計	44079002	903円
浄水フィルター	44073518	420円
庫内灯	44058101	525円

（希望小売価格は2005年4月現在、税込）

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✱＊＊＊（フォースター）です。

●**冷凍室の性能**

日本工業規格（JISC9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって、表示しております。

記号	✱＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヵ月

●**冷凍食品の貯蔵期間**

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上表の期間は一応の目安です。

●**JISの試験方法は次のとおりです。**

(1)冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節位置を調節して試験します。
(2)冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室有効内容積100L当り4.5kgの食品を24時間以内に－18℃以下に冷凍できる冷凍室をフォースター室としています。

冷蔵庫の消費電力量について

冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。
また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

消費電力量の測定基準（JIS C 9801）

種類	庫内温度		扉開閉回数	周囲温度と湿度	消費電力量の表示
冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵室	5℃以下	25回/日	25℃ 70±5%	年間消費電力量（kWh/年） =W^{25}×365日/年
	冷凍室	－18℃以下	8回/日		
冷蔵庫	冷蔵室	5℃以下	25回/日		
冷凍庫	冷凍室	－18℃以下	8回/日		
備考	★消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。				W^{25}： 周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh/日）

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は　03-3426-1048
FAX　03-3425-2101（365日：8:00〜20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝冷凍冷蔵庫には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**
  ただし、冷凍サイクル（圧縮機・凝縮器・冷却器）・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターについては5年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

24〜26ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、**食品の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。**

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	東芝冷凍冷蔵庫
形名	GR-35NA
お買いあげ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか。

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

8HWP-A